

■ 論文発表

- Yamagami K, Deai T, Matumoto H, Hashimoto T  
Practice of Fluorescence Navigation Surgery Using Indocyanine Green for Sentinel Lymph Node Biopsy in Breast Cancer. Ed. by Kusano M, Kokudo N, Toi M, and Kaibori M. ICG Fluorescence Image and Navigation Surgery. Springer Inc, Tokyo, 2015, p113-123.
- Hasegawa Y, Tanino H, Horiguchi J, Miura D, Ishikawa T, Hayashi M, Takao S, Kim SJ, Yamagami K, Miyashita M, Shigeoka Y, Suzuki M, Taguchi T, Kubota T, Akazawa K, Kohno N  
Randomized controlled trial of zoledronic acid plus chemotherapy versus Chemotherapy alone as neoadjuvant treatment of HER2-negative primary breast cancer (JONIE Study). PLoS One 2015; doi: 10.1371/journal.pone.0143643.
- 松本 元、山神 和彦、出合 輝行、橋本 隆、門澤 秀一、市川 一仁  
ICG蛍光法とOSNA法併用によるセンチネルリンパ節微小転移検出の有用性  
日本臨床外科学会雑誌、76巻 第10号 page 2367-2372, 2015
- 窪田 光、門澤 秀一、結縁 幸子、湯浅 奈美、山神 和彦、出合 輝行、松本 元、伊藤 利江子  
興味深いMRI所見を呈した異時性両側性肉芽腫性乳腺炎の1例  
乳癌の臨床、30巻 第3号 page 279-283, 2015
- 山神 和彦、加藤 大典、諏訪 裕文、末次 弘実、橋本 隆、正井 良和、草間 俊之、出合 輝行、松本 元、木川 雄一郎  
Triple Negative乳癌を含むER(エストロゲン受容体)陰性切除可能原発性乳癌を対象としたCAV1(caveolin-1)、SPARC(Secreted Acidic and Rich in Cysteine)の発現状態と術前化学療法としてのNab-paclitaxel followed by Anthracycline based regimenの効果に対する観察試験  
兵庫県医師会医学雑誌57巻 第2号 page 65, 2015

■ 学会発表

- 松本 元、結縁 幸子、山神 和彦、出合 輝行、橋本 隆、門澤 秀一、伊藤 利江子、市川 一仁、藤盛 孝博  
OSNA法によるセンチネルリンパ節転移診断で偽陽性を疑われた症例  
第23回日本乳癌学会総会、2015年7月2日、東京
- 山神 真佐子、曾山 ゆかり、松本 元、結縁 幸子、出合 輝行、奥村 興、門澤 秀一、伊藤 利江子、西川 ヌウコ、大矢 ミカ、橋本 隆、山神 和彦  
乳房同時再建後の局所再発に対する超音波検査の有用性  
第23回日本乳癌学会総会、2015年7月2日、東京
- 山神 和彦、結縁 幸子、松本 元、出合 輝行、橋本 隆、奥村 興  
人工物を用いたskin-sparing mastectomy時における拡大傍乳輪切開の有用性  
第23回日本乳癌学会総会、2015年7月2日、東京
- 山神 和彦、松本 元、松山 瞳、結縁 幸子、奥村 興、長谷川 弘毅、久保 あゆみ  
NSM・SSMにおける局所再発の経験に基づく適応と対策の検討  
第3回日本乳房オンコプラステイクサージャリー学会総会  
2015年9月4日、札幌
- 橋本 隆、松山 瞳、松本 元、山神 和彦  
外科診療における病診・病病連携の現状と今後の在り方 病診連携を利用した無床クリニックにおける高度乳癌診療への取り組み  
第77回日本臨床外科学会総会、2015年11月26日、福岡
- 江川 千代美、高尾 信太郎、廣利 浩一、田根 香織、宮下 勝、山神 和彦、馬場 将至、一井 重利、小西 宗治、木川 雄一郎、箕畑 順也、吉田 彰、三好 康雄  
Adjuvantアナストロゾールにおける関節症状、血管運動症状の発現および治療中止に与える因子SAVS-JP試験  
第23回日本乳癌学会総会、2015年7月2日、東京
- Kaise H, Ishikawa T, Hasegawa H, Horiguchi J, Miura D, Hayashi M, Takao S, Kim JK, Tanino H, Miyashita M, Konishi M, Shigeoka Y, Yamagami K, Akazawa K, Kohno N  
Early and accurate prediction of pathological response by magnetic resonance image and ultrasonography in patients undergoing neoadjuvant chemotherapy for operable breast cancer.  
SABCS 2015 第38回サンアントニオ乳癌会議  
2015年12月8日、サンアントニオ・アメリカ

■ 教育講演・特別講演

- 山神 和彦  
特別講演「乳癌の個別化治療-薬物治療の個別化、手術治療の個別化-」  
第14回 京都南部外科集談会、2015年6月2日、京都
- 山神 和彦  
特別講演「乳がん個別化治療の進化(2015年版)」  
灘区医師会障害教育・学術講演、2015年7月21日、神戸
- 山神 和彦  
特別講演「乳がん治療の現状-治る事ときらいを求めている手術治療を中心に-」  
一般社団法人 伏見区医師会 市民公開講座、2015年9月26日、京都
- 山神 和彦  
教育講演「ER陽性HER2陰性閉経後進行再発乳癌-特に、m-TOR阻害剤の実臨床への検討-」  
第13回日本乳癌学会近畿地方会ランチョンセミナー3、2015年11月28日、大阪
- 山神 和彦  
特別講演「QOLを追求した乳がん治療の進化」  
神戸薬科大学 第8回乳がんプロ講演会、2015年11月28日、神戸
- 山神 和彦  
教育講演「乳がん 診断と治療の現状2016」  
京都女子大学、2015年12月17日、神戸

■ 地方会・講演会・研究会

- 山神 和彦  
ER陰性切除可能乳癌に対する術前化学療法としてのnab-Paclitaxel followed by anthracycline based regimenの観察研究  
第9回上方乳がん研究会、2015年6月13日、大阪
- 松山 瞳  
地域と歩む神鋼記念病院の乳がんチーム医療について  
平成27年神戸市中央区医師会学術集国会、2015年10月8日、神戸
- 山神 和彦  
m-TOR阻害剤の適応と使用  
Advanced Breast Cancer seminar in 京都、2015年10月23日、京都
- 松山 瞳、山神 和彦、松本 元、結縁 幸子、橋本 隆、出合 輝行、山神 真佐子、曾山 ゆかり  
本院乳腺科を受診された男性における乳がんの検討  
第13回日本乳癌学会近畿地方会、2015年11月28日、大阪
- 松本 元  
Triple Negative 乳がんのpCR率向上にむけて-Nab-PTXの可能性-  
第5回Kobe Breast Cancer Meeting、2015年12月16日、神戸
- 松本 元  
ICG蛍光法を活用した乳癌手術における腋窩リンパ節郭清省略へむけた取り組み  
第8回若手臨床研究発表会、2016年1月29日、神戸
- 山神 和彦  
ホルモン陰性乳がんの術前化学療法・・・効果追及のための薬剤選択と支持療法  
第16回神鋼外科フォーラム、2016年3月10日、神戸
- 山神 和彦  
Nipple sparing mastectomy (NSM)における乳輪乳頭温存の条件  
第6回神戸乳癌手術手技懇話会、2016年3月18日、神戸